



氏名 鹿渡 俊介
(Shunsuke Kado)

東京大学大学院 新領域創成科学研究科
人間環境学 専攻

カレッジで行われた **Harry Potter Formal Dinner** での一幕
(向かって一番左が鹿渡さんです)

1. 留学先 (国名) 大学名は？

英国 ダラム大学 **Durham University**

2. 留学期間は？

2010年8月～2011年6月 予定 (11 か月)

3. 留学先で感じたギャップ又は刺激を受けた事がありますか？

留学して一番に感じたことは学生の授業への積極性です。日本では授業中に手を挙げることは稀ですが、こちらの学生は積極的に意見を述べています。教授陣を巻き込んでのディスカッションに初めは圧倒されてしまいました。また授業ごとの予習もほとんどの学生が欠かさず行っています。私も負けなように挙手を試みています。

4. 留学して自分のモチベーションは変わりましたか？

こちらに来てから海外に住む、海外で働くということを実現可能なものとして考えるようになりました。それは海外の生活に慣れてきたことと多くのアジアの留学生に出会ったことに起因します。中国、台湾の学生が圧倒的に多く、日本人はというと出会うこと自体がまれといった状況です。街を歩いていても中国語で話しかけられます。少なくともダラムではアジアと言えはもはや中国となっている状況に日本人として焦りを感じました。世界での日本の地位向上のためには海外に多くの日本人が出ていく必要性を感じおり、私もその一人となれるように努力しているところです。

5. これから留学を考えている人へのコメント、アドバイス等自由な意見を書いてください。

留学は夢でしたがまさか本当に行けるとは思っていませんでした。留学したいなと思っている人は多いように思いますが、実際に行動に移す人は少ないように思います。留学してよかったと感じることが毎日のようにあるので私は留学

を強くお勧めします。私が留学しているダラム大学はカレッジ制の大学でイギリスではオックスフォード大学、ケンブリッジ大学とダラム大学のみがこのシステムを採用しています。カレッジと呼ばれる寮に全ての学生が所属し大きなコミュニティとなっています。日本の寮とは異なり単なる住宅施設ではなく第**2**の大学という位置づけでカレッジ対抗の定期戦なども行われています。大学のユニークなシステムを体験できる場所を選んでみてはいかがでしょうか。